

■白川町（しらかわちょう）

人口 7,849 人 面積 237.9 km²

【ノルディックウォーキング】



5つの清流と森林が面積の9割を占める白川町。美しい自然が織りなす景色や、お茶をはじめとする特産品の数々、地歌舞伎などの郷土文化など、すべてが町の自慢です。

高齢化率は高くても、健康長寿で元気なお年寄りが多い町です。

○美濃白川茶



美濃白川茶の歴史は500年ほど前まで遡ります。白川の地は「深山幽谷にして朝夕川霧多く、空気は常に湿気を含み、表土能く乾燥する」と言われ、美味しいお茶の栽培に適しているため、江戸時代より藩へ御用茶を献上するなど、良質の茶の産地として栄えてきました。

味が濃いからこそ、お茶を使った料理やスイーツもたくさん作られています。2019年7月7日には、「同時に茶摘みをした人数」でギネス記録に認定されました。

○地歌舞伎

白川町には、かつて20を越える舞台小屋があり、各地で活発に歌舞伎が行われていました。

現在では、明治22年に建てられた「東座」1棟が残っており、毎年公演が行われています。

また、他の地区にも歌舞伎の文化が残っており、子供たちが迫力ある演技をするなど、地歌舞伎は白川町の伝統文化として根付いています。



○自然（清流・里山・郷土食）



白川町は、町全体が自然に囲まれ、一番低い所と高い所の高低差が1,000mもあります。

そのため、山や川などの地形に沿って道路が延び、季節によってまったく違った景色が楽しめるので、ドライブ以外にも、サイクリングやウォーキングに訪れる方が年々増えています。



また、季節によって楽しめる朝市や郷土食も楽しみのひとつです。

是非とも白川町を歩きに来てみてください。

※道の駅美濃白川からウォーキングコース有り

